

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月24日

上場会社名 日本オフィス・システム株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3790 URL http://www.nos.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾嶋 直哉  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 和田 文代 TEL 03-4321-5502  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有 第3四半期決算短信補足資料は、当社ホームページに掲載しております。  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年1月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	9,584	27.1	339	357.4	337	359.9	197	744.1
24年12月期第3四半期	7,539	△6.9	74	△55.6	73	△56.2	23	△69.9

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 199百万円 (760.4%) 24年12月期第3四半期 23百万円 (△69.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	94.56	—
24年12月期第3四半期	11.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	6,214	2,548	41.0
24年12月期	5,921	2,453	41.4

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 2,548百万円 24年12月期 2,453百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	20.00	—	—	30.00	50.00
26年3月期	—	20.00	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年1月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,380	—	360	—	348	—	200	—	95.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注) 決算期変更に伴い当事業年度は、15か月となることから、通期の増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期3Q	2,091,000株	24年12月期	2,091,000株
26年3月期3Q	267株	24年12月期	267株
26年3月期3Q	2,090,733株	24年12月期3Q	2,090,733株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資や住宅着工の増加に加えて、公共工事などの公的投資の増加もあって緩やかに回復しつつあるものの、円安による燃料や原材料の高騰によるコスト増、個人消費の伸び悩みなど懸念材料も多く、景気の先行きは不透明な状況が続いています。

国内情報サービス市場におきましては、大手企業を中心にWindows 7への切り替えなどITインフラやソフトウェアに関する投資が増加傾向にある一方、中堅・中小企業の投資環境は厳しい状況が続いています。

このような経営環境のもと当第3四半期連結累計期間の経営成績は、Windows-XPからの切り替えによるPC入れ替えビジネスおよびそれに伴うサービスビジネスが寄与したことにより、売上高は95億84百万円（前年同期比27.1%増）、営業利益は3億39百万円（前年同期比357.4%増）、経常利益は3億37百万円（前年同期比359.9%増）となり、四半期純利益は1億97百万円（前年同期比744.1%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

エンタープライズアプリケーション・サービスは、一部の開発案件で開発期間が長期化して不採算ビジネスとなったこともあり、売上高は11億73百万円（前年同期比23.2%減）、セグメント利益は3億7百万円（前年同期比1.3%減）の減収減益となりました。

システムエンジニアリング・サービスは、PCの入れ替えに伴うサービスやインフラ構築関連ビジネスの増加もあり、売上高は7億77百万円（前年同期比18.4%増）、セグメント利益は2億64百万円（前年同期比22.2%増）と増収増益となりました。

システムマネージメント・サービスは、PCの入れ替えに伴う運用ビジネスが増加したこともあり、売上高は19億53百万円（前年同期比13.8%増）、セグメント利益は5億84百万円（前年同期比35.9%増）の増収増益となりました。

カスタマーエンジニアリング・サービスは、市場の継続的な縮小傾向の影響を受けており、売上高は7億23百万円（前年同期比7.1%減）、セグメント利益は2億37百万円（前年同期比1.9%減）の減収減益となりました。

連結子会社である株式会社i-NOSは、主力の人材派遣ビジネスが堅調に推移し、売上高は14億5百万円（前年同期比28.3%増）、セグメント利益は1億96百万円（前年同期比1.1%増）と増収増益となりました。

これらの結果、情報サービス事業全体の売上高は60億33百万円（前年同期比4.5%増）、セグメント利益は15億91百万円（前年同期比14.1%増）となりました。

システム販売事業は、PC入れ替えビジネスが増加したことにより、売上高は35億50百万円（前年同期比101.1%増）、セグメント利益は3億33百万円（前年同期比52.0%増）の増収増益となりました。

- (注) 1. エンタープライズアプリケーション・サービスとは、情報システムの企画提案から、要件定義、開発・構築、運用に至るまで、システム構築に係る一切を総合して提供するシステムインテグレーション・サービスです。
2. システムエンジニアリング・サービスとは、ネットワークインフラ構築及びシステム技術サービス、ハードウェア・ソフトウェアの導入、設置、点検作業のサービスです。
3. システムマネージメント・サービスとは、お客様の情報システムの安定化と効率化を目指した運用管理業務を受託するアウトソーシング・サービスです。
4. カスタマーエンジニアリング・サービスとは、ハードウェアの保守、故障によるオンサイト保守、センドバック修理等の運用管理保守サービスです。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は38億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億19百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が1億15百万円及び商品及び製品が71百万円増加したことによるものであります。固定資産は23億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ26百万円減少いたしました。これは主に建物及び構築物が26百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は62億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億92百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は21億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億93百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が1億9百万円、未払法人税等が1億19百万円、賞与引当金が1億63百万円増加したことによるものであります。固定負債は15億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ95百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が1億円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は36億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億97百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は25億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ94百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益1億97百万円及び剰余金の配当1億4百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は41.0%（前連結会計年度末は41.4%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、国内経済は依然として先行き不透明ではあるものの、現在の商談状況を踏まえ、平成25年3月27日に公表いたしました「決算期変更に伴う業績予想の修正に関するお知らせ」の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,603,013	1,718,916
受取手形及び売掛金	1,577,909	1,587,299
商品及び製品	156,366	228,068
仕掛品	3,721	16,149
その他	218,897	327,714
貸倒引当金	△1,320	△300
流動資産合計	3,558,588	3,877,848
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	852,459	825,477
土地	814,233	814,233
その他(純額)	69,149	70,833
有形固定資産合計	1,735,841	1,710,544
無形固定資産	71,014	65,504
投資その他の資産		
繰延税金資産	415,576	419,376
その他	153,658	153,972
貸倒引当金	△13,393	△13,148
投資その他の資産合計	555,842	560,200
固定資産合計	2,362,698	2,336,250
資産合計	5,921,286	6,214,098
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	911,478	1,020,517
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
未払法人税等	69,009	188,694
賞与引当金	25,169	188,299
役員賞与引当金	—	7,200
その他	740,858	634,813
流動負債合計	1,846,515	2,139,525
固定負債		
長期借入金	450,000	350,000
退職給付引当金	1,135,509	1,144,783
資産除去債務	10,629	10,791
その他	25,185	20,713
固定負債合計	1,621,323	1,526,288
負債合計	3,467,839	3,665,813

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,177,443	1,177,443
資本剰余金	325,476	325,476
利益剰余金	951,654	1,044,807
自己株式	△564	△564
株主資本合計	2,454,008	2,547,162
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△561	1,122
その他の包括利益累計額合計	△561	1,122
純資産合計	2,453,447	2,548,284
負債純資産合計	5,921,286	6,214,098



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	7,539,420	9,584,022
売上原価	5,928,004	7,663,292
売上総利益	1,611,416	1,920,729
販売費及び一般管理費	1,537,193	1,581,269
営業利益	74,223	339,460
営業外収益		
受取利息	181	30
受取配当金	290	127
受取手数料	2,978	2,982
受取保険配当金	4,306	1,585
投資有価証券売却益	—	1,600
その他	1,803	1,009
営業外収益合計	9,561	7,336
営業外費用		
支払利息	10,471	8,767
その他	—	871
営業外費用合計	10,471	9,639
経常利益	73,312	337,157
特別損失		
固定資産除売却損	16	129
事務所移転費用	15,829	—
特別損失合計	15,846	129
税金等調整前四半期純利益	57,466	337,027
法人税、住民税及び事業税	82,536	230,342
法人税等調整額	△48,490	△91,005
法人税等合計	34,046	139,337
少数株主損益調整前四半期純利益	23,419	197,690
四半期純利益	23,419	197,690

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	23,419	197,690
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△247	1,683
その他の包括利益合計	△247	1,683
四半期包括利益	23,172	199,374
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,172	199,374

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	エンタープライズ	システムエンジニアリング・サービス	システムマネージメント・サービス	カスタマーエンジニアリング・サービス	i-NOS	情報サービス事業	システム販売事業	合計
	アプリケーション・サービス							
売上高								
外部顧客への売上高	1,527,434	656,011	1,716,232	778,854	1,095,255	5,773,788	1,765,632	7,539,420
セグメント間の内部売上高又は振替高	29,341	12,129	14,623	—	35,274	91,369	4,480	95,849
計	1,556,775	668,141	1,730,856	778,854	1,130,530	5,865,158	1,770,112	7,635,270
セグメント利益	311,785	216,214	430,367	242,352	194,336	1,395,056	219,651	1,614,707

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,614,707
セグメント間取引消去	△3,291
販売費及び一般管理費	△1,537,193
四半期連結損益計算書の営業利益	74,223

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	エンタープライズ アプリケーション・サービス	システムエンジニアリング・サービス	システムマネジメント・サービス	カスタマーエンジニアリング・サービス	i-NOS	情報サービス 事業	システム販売 事業	合計
	売上高							
外部顧客への売上高	1,173,730	777,025	1,953,671	723,892	1,405,449	6,033,768	3,550,253	9,584,022
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	10,820	14,088	10,370	—	86,377	121,656	1,600	123,256
計	1,184,550	791,113	1,964,041	723,892	1,491,826	6,155,425	3,551,853	9,707,278
セグメント利益	307,768	264,114	584,914	237,813	196,469	1,591,080	333,851	1,924,931

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,924,931
セグメント間取引消去	△4,202
販売費及び一般管理費	△1,581,269
四半期連結損益計算書の営業利益	339,460